

劇場アニメ「かがみの孤城」主題歌  
メリーゴーランド

作詞・作曲：優里 ピアノアレンジ：安藤佐知子

2018年に本屋大賞を史上最多得票にて受賞した、辻村深月のベストセラー小説の劇場アニメ化作品のために書き下ろされたこの曲は、ピアノの音色と優しい歌声が重なり合う、切なくも温かいエモーショナルなナンバー。まるでメリーゴーランドのように上下に揺れ動くメロディが、物語にそっと寄り添います。

(Original Key : E<sup>b</sup>)

優里

全体的に、左手にスラーがついているところは、スラー毎にペダルを踏んでください。団と団の8小節目や団4小節目のメロディ以外の右手は、少し弱めに弾いてみましょう。団1~6小節目の左手は、テヌートがついている音もスタッカートにならないよう、気をつけてください。



希望のうた

作詞・作曲：矢野顕子 ピアノアレンジ：すぎやまみゆき

MISIA デビュー25周年イヤーの幕開けとしてリリースされたのは、平和への願いを込めた矢野顕子のソングライティングによる楽曲。音拍子の中で揺らぐ、光が世界を照らしていくようなサウンドアレンジが印象的です。昨年末の「紅白歌合戦」では、紅組のトリとして压巻のステージを披露しました。収録曲をファンからの投票で決定したベストアルバムも話題です。

(Original Key : Am)

MISIA



曲頭の4小節間は、原曲の勇ましい雰囲気をややおさえ、メロディをなめらかに横の流れを意識しましょう。イントロの前半をカットして、転調する小節から始めて構いません。ペダルはコードごとの踏み替えを基本としますが、F#mとF#m7、AとA7がある場合は、踏み替えずに進んでください。同じコード内でも、団のようにメロディが細かいところは、適宜踏み替えましょう。



映画「ピアノ・レッスン」より

## The Heart Asks Pleasure First

作曲: Michael Nyman 探譜: 高野令子

映画のために書き下ろされたピアノ曲です。劇中、口のきけない主人公が自身を表現するための手段として選んだのがピアノでした。曲は両手の16分音符のシーケンスで構成されており、主人公の感情を表すかのように、時に穏やかに、時に激しく揺れ動きます。最近ではレイ・ヴィトンのCMでも起用され話題となりました。

(Original Key : Am)

$\text{♩}=\text{46}$  (con rubato)

*p sempre cantabile ma marcato il melodia*

A



全体を通してメインのメロディが右手の上声(フビが上向の音)になりますので、メロディの音とそれ以外の16分音符との強弱のバランスに気をつけながら、つねにメロディラインを浮き立たせられるよう、意識してください。イントロ、図、図、図は、左手のテヌートのついている音を少し強調して演奏しましょう。図からはテンポアップします。思い切ってテンポチャレンジください。図からはまたゆったりとした演奏になります。最後はフェルトで、軽く右手を落としてください。



MBS/TBS系「情熱大陸」オープニングテーマ

## 情熱大陸

葉加瀬太郎

作曲: 葉加瀬太郎 ピアノアレンジ: 川田千春

ラテン音楽など、様々な音楽ジャンルの要素が取り入れられたこの曲は、葉加瀬太郎による情熱的なヴァイオリンのメロディが光る、エキゾチックなナンバーです。キューバのモントゥーノとブラジルのサンバのリズムが見事に調和し、軽快に楽曲を盛り上げます。



図は原曲では、バンドネオンが自由なテンポで演奏しています。原曲を聴いて、間の持たせ方や歌い方を研究するとよいでしょう。図からはラテンのビートがスタートします。右手はラテン音楽に多用される「モントゥーノ」というリズム・パターンで、バンド編成の場合はピアノが担当します。曲中何度も出てくるので、音切れよく、ノリよくビートが刻めるようにしておさげてください。左手もとても重要です。16分音符のリズムがきっちりキマるようになります。この部分以外は、細かい慎重になれば、問題ないでしょう。

(Original Key : Dm)

Rubato

G<sub>m7</sub>

C<sub>7</sub>

G<sub>m7</sub>

A<sub>7</sub>

C<sub>7</sub>

D<sub>m6</sub>



NHKドラマ「氷壁」主題歌

## 彼方の光 (Far away)

村松崇継／リベラ

作詞: Robert Prizeman 作曲: 村松崇継 ピアノアレンジ: 村上由紀

透明感あふれる歌声で世界を魅了する、イギリスのボーイズブラノユニット“リベラ”。美しくも儚い、まるでオーケストラのようなリベラの多声ハーモニーは、世界中のトップクリエイター達からも絶賛されています。今回お届けするのは、ドラマ主題歌としても話題となった、村松崇継作曲の「彼方の光」です。天から降り注ぐ光のような廻しの曲を、祈り込めて奏でてください。

(Original Key : D) J=69

A D G on D A c  
Where ev - er

D 2 1 A on C# Bm  
where Time af -

C 5 night

D And where ev - er I climb

A on C# Bm F# on A  
y where You raise me high r.h. be - yond the



拍の流れを大きく感じながら弾き進められるとよいでしょう。図のように、全音符などの音が多いと、どうしても伸びず拍の長さが短くなりがちです。気持ちを大きくゆとりをもって、拍の長さを正確に捉えましょう。図からは左手に動きが出てきますが、打鍵は慎重に。響きの余韻を確認しながら弾き進められるとグッと雰囲気が高まるでしょう(編集部)。  
※この楽譜は、原曲をアレンジしたものです。



## 桜坂

作曲: 福山雅治 ピアノアレンジ: 事務員 G

別れた恋人への想いを歌ったこの曲は、ギターサウンドを軸とした、メロウな世界が広がるミディアムバラード。曲名は東京都大田区にある“桜坂”がモデルになっています。昨年末の「紅白歌合戦」では大トリを務め、楽曲のイメージに寄せたピンクのスーツ姿でこの曲を歌唱し、お茶の間に少し早めの“桜”を届けました。

福山雅治



メロディが鍵盤のミドルな帯域にありがちな曲なので、とくにメロディを意識して、浮き出させるように演奏してみてください。図や図のように、メロディのみのアウフトクトで入る部分は、流れを一度リセットするかのように、残響音を切ってから、改めて弾き始めるような感覚で演奏するとよいでしょう。強弱記号を無視しないように、曲中の盛り上がりをつねに感じることで、メリハリをつけてくださいね。

(Original Key : G)

J=104 G D on F# C  
mp

2. E m G  
mf

C

D on F# G D on F#  
mp



## 想い出がいっぱい

作詞：阿木燿子 作曲：鈴木キサブロー ピアノアレンジ：村上由紀

フォーク系ポップデュオH2Oによる1983年にリリースされた楽曲で、中学校や高校の合唱コンクールや卒業式に選曲されることも多く、昭和を代表する一曲として今でも幅広い世代に愛されています。キャッチーでピュアなメロディとハーモニーを、初級アレンジでお届けします。

(Original Key : C)

$\text{♩} = 70$

C

A<sub>C</sub>

この音のみ左手で弾きます。前後の音が強さと同じになるように弾きましょう。

F<sub>M7</sub> C<sup>on</sup>E

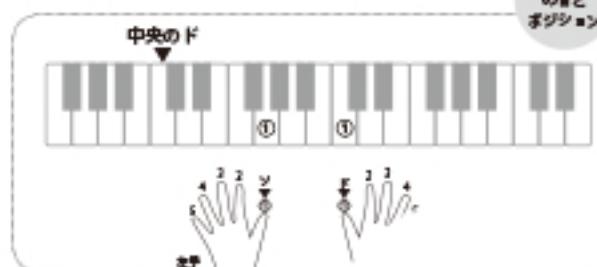
F<sup>on</sup>G C F<sup>on</sup>C

両手のタイミングをそろえて弾きましょう



昔を懐かしむような気持ちで演奏しましょう。キラキラした音色より、温かみのある音色が出るよう、タッチを工夫してみてください。メロディが細かいので、片手ずつ練習をしてから合わせてください。

H<sub>2</sub>O



上級

## 青春の輝き

作曲：Richard Carpenter / John Bettis / Albert Hammond ピアノアレンジ：高野令子

兄妹デュオ、カーペンターズが1976年にリリースした楽曲で、日本では1995年にドラマのエンディング曲に起用され人気を博しました。ヴォーカルのカレンの一番のお気に入りだったというこの曲は、彼女の歌声の魅力を十分に引き出すよう緻密なアレンジが施されおり、聴く人の心に深く響く至高のバラードです。

カーペンターズ



イントロは左右共に高さに注意しましょう。1曲を通して、メインのメロディとそれ以外のフレーズとの音量のバランスを意識しながら、つねにメインのメロディを浮き立たせられるように意識することを心がけてください。団は左手があまり大きくなりすぎないように、特に左右のバランスに気をつけましょう。団は1回目のサビになりますのでまだ少し控えめに弾いて、では1番のクライマックスを感じながら、手も盛り上げていってください。

(Original Key : A)

$\text{♩} = 69$

A 8va D<sub>M7</sub>

D<sub>dim⁹/F</sub>

D<sub>m6</sub> A<sub>M7</sub> E<sub>m7/A</sub> A<sub>7</sub>